

新型コロナウイルス抗原検査陽性者の発生について(第1報)

(2021年1月13日(水))

昨日(令和3年1月12日(火))、本学学生1名が新型コロナウイルス抗原検査で陽性であることが判明いたしました。

現在まで判明している内容及び今後の対応についてお知らせいたします。

当該学生は、昨日、医療機関にて抗原検査を受け、陽性と判明したため、担当医より自宅待機をして、保健所からの連絡を待つようにとの指示を受け、自宅待機をしております。本日正午現在、まだ保健所からの連絡はありませんが、保健所から連絡があり次第、その指示内容及び本学の対応等について、改めてお知らせいたします。

なお、当該感染者やそのご家族等に対する人権の尊重・個人情報保護に関しまして、十分なご理解とご配慮をお願い申し上げます。

また、本学学生の皆さんは、1月8日(金)に通達をいたしました「緊急事態宣言への対応」を再度確認していただき、感染防止対策を徹底し、感染防止に努めてください。

1. 感染が確認された学生

判明日：令和3年1月12日

備考：抗原検査にて陽性

2. 本学の対応

現在、上述の状況を本学の所轄保健所へ報告をしているところですが、当該学生が1月9日(土)に講義を受講していたため、同講義を受講した学生及び指導教員につきましては、念のため自宅待機及び健康観察としております。

現在、本学では、感染防止対策として、面接授業以外で特別な許可がない限り学生は入構禁止としており、面接授業登校時の検温確認、日々の健康管理・行動管理表の作成及び提出、マスクの着用、手指消毒等を徹底しており、引き続き感染防止対策に尽力してまいりますので、皆様のご理解、ご協力を心よりお願い申し上げます。

東京医療学院大学 学長